

(共同リリース)

2018年8月2日
日本航空株式会社
中国東方航空

JALと中国東方航空、共同事業に向けた覚書に合意 ～日本国内50都市以上、中国国内80都市以上のネットワークを結びます～

日本航空株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:赤坂 祐二、以下「JAL」と)と中国東方航空(本社:中国 上海、取締役社長:馬須倫(Ma Xulun)以下、「東方航空」)はお客様の利便性とサービス向上を目的とした共同事業実施に向けた覚書を締結しました。

JALと東方航空は2002年より日本=中国間の両社運航便でコードシェアを開始し、現在までに多くのお客様にご利用をいただいております。このたび両社は、この提携をさらに強化するべく、JALと東方航空の双方が運航する「日本=中国間」路線および、JALが運航する日本国内線、東方航空が運航する中国国内線の一部を対象として、2019年度中に共同事業の開始を目指すことに合意しました。

共同事業開始後は、両社のネットワークは日本国内50都市以上、中国国内80都市以上となり、ますます便利になります。

今後は共同事業実施に関する諸条件を両社で確認後、政府認可を申請します。

JALは、今後もお客様により多くの選択肢と、より満足のいただけるサービスを提供できるよう努めてまいります。

以上



参考：日本・中国就航路線図

